

平成 23 年度 予算・施策に関する要望書

i 基本方針

常滑市の財政は危機的状況にあります。この現状を鑑み、予算執行に当たっては、最小の経費で最大の効果を上げるため、すべての事業を今一度見直し、改善に努めると同時に、庁内の無駄を省き、経費の削減に努め、市長公約集大成の年として、行政運営の更なる前進を推進していただきたい。

ii 財政再建に関する要望

- ① 市内部、出先機関の事務事業の効率化を図り、人件費の抑制に努めること
- ② 償還計画の見直し、長期市債借り換え、延期の検討を進めること
- ③ 随意契約、委託業務の見直し、原則、入札制度の導入を進めること
- ④ 土地開発公社を利用し収益事業を進めること
- ⑤ 監査委員の意見書に重きを置き、市政の運営を進めること

iii 重点政策の要望

- ① 土壌汚染防止条例の制定を求めます。
要望理由—常滑市の山林や農地を利用した開発行為に対して、一定のルールを定め、環境保全に対する市の姿勢を明確にすることを目的として、条例の制定を要望します。
- ② 小学6年生までの通院費無料化
要望理由—近隣市町は通院費無料化を進めています。本市の財政状況からすると現段階では困難であることは承知していますが、子育て環境充実のため検討すべき課題であると認識しています。今般、市議会議員の報酬削減を可決しました。約4千万円の議員削減額を目的化し、子供たちのために充当していただくことを要望します。
- ③ 文化会館の存続
要望理由—文化会館はこれまで市民の多くに親しまれ、常滑市の文化発展のために寄与してまいりました。常滑市の文化活動は他市にないほど充実し、多くの市民は文化に対する意識も強いと認識しています。休館、廃館の議論でなく、受益者負担の見直し、市の文化事業の充実など進め、稼働率を高め、いくことこそ大切であると思います。改善を進め、文化会館の存続を要望します。
- ④ 認定こども園に対する支援
要望理由—西浦北保育園、中保育園が統合され、民間の事業者による認定こども園が開設されます。旧西浦北小学校跡地に建設が予定されていますが、計画通り進むよう市の全面的な支援を要望します。
- ⑤ 常滑市福祉拠点計画の推進
要望理由—旧西浦北小学校跡地に建設される認定こども園を核とした福祉拠点の充実を検討していただきたいと思います。認定こども園建設敷地は4500坪の広大な面積を有していることに着目し、将来計画として民間活力を十分生かした福祉拠点の計画策定を要望します。